

高齢者対応の収納家具デザインの操作性に関する人間工学的手法を用いた研究

本, 明子

<https://doi.org/10.15017/1398266>

出版情報：九州芸術工科大学, 2001, 博士（芸術工学）, 論文博士
バージョン：
権利関係：

引用文献

石崎久義, 野末道彦, Ilmari Pyykko (1991) 高齢者の姿勢制御機構について一重心動揺での一・速度・加速度解析における健康成人との比較から, *Equilibrium Res.*, 50(3): 255-262

稲村欣作, 間野忠明, 岩瀬敏, 天岸祥光, 青木賢一 (1991) ヒトの静止立位時における身体動揺の1分波と下腿筋ポンプ作用, *姿勢研究*, 11(1):39-48

ヴィクター・パパネック (1998) 地球のためのデザイン, 鹿島出版会

遠藤佳宏 (1993) 把手の高さとヒトの力に関する研究, 日本建築学会1993年度大会学術講演梗概集: 935-936

種田行男, 永松俊哉, 荒尾孝, 峯岸由紀子, 江橋博 (1991) 高齢者の日常生活における身体活動能力(生活体力)測定法に関する研究 第1章姿勢保持能力について, *体力研究*, 78: 1-9

太田邦夫監修 (1980) 老化指標データブック, 医歯薬出版,

大嶋辰夫, 遠藤佳宏, 古瀬敏 (1989) 建築デザインが高齢者に要求する動作と姿勢に関する研究一その2. 金具操作能力一, 日本建築学会1989年度大会講演梗概集 (E): 801-802

岡野健他編 (1995) 木材居住環境ハンドブック, 朝倉書店, 114-183

小原二郎, 内田祥哉, 宇野英隆編 (1969) 建築・室内・人間工学, 鹿島出版会, 20-26

小泉和子 (1979) 家具と室内意匠の文化史, 法政大学出版局, pp330

Guy G Simoneau, Herschel W Leibowitz, Jan S Ulbrecht, Richard A Tyrrell, Peter R Cavanagh (1992) The Effects of Visual Factors and Head Orientation on Postural Steadiness in Women 55 to 70 years of Age. J MEDICAL SCIENCE, 47(5): 151-158

木村みさか (1991) 高齢者への運動負荷と体力の老化変化および運動習慣, J Sports Sci. , 10: 722-729

経済企画庁編, 図説 2000 年の日本

経済企画庁編, 国民生活白書

健康環境システム研究会編, 高齢者・身障者を考えた建築のディテール, 理工図書

剣持和之 (1993) インテリアの材料と商品 (プロフェッショナルブック「インテリア」編集委員会編), 産調出版

古瀬敏他 (1991) 高齢者が出せる力と姿勢の関係の実験的検討, 姿勢研究, 11(1): 51-56

後藤昭信, 宮下善和, 平林千春, 田口喜一郎 (1989) 高齢者の直立時重心動揺の特徴について, Equilibrium Res., 48(2): 138-143

佐藤方彦監修 (1992) 人間工学基準数値数式便覧, 技報堂出版

ジョセフ・A・コンセリック (1989), 高齢化と製品環境, 鹿島出版会

色彩科学協会編 (1962) 色彩科学ハンドブック, 南江堂, 940-949

辛承憲(1988) 中高年労働者の重心動揺特性の評価, 人間工学, 24(4): 261-264

清家清監修 (1981), インテリアデザイン辞典, 朝倉書店

Stephen R Lord, Russell D Clark, Ian W Webster (1991) Postural Stability and Associated Physiological Factors in a Population of Aged Persons. J Gerontology: MEDICAL SCIENCES, 46(3): 69-76

Theore E Cohn, David J Lasley (1990) Waipaper illusion: cause of disorientation and falls on escalator. Perception, 19:573-580

全米建築家協会 (1992) 高齢者のための建築設計ガイド

多木浩二, 八束はじめ共同編集, ユリイカ臨時増刊20(15), ル・コルビジェ (1988)

谷口修 (1981) 人の動作・行動における力の測定—手足の動作力測定—, 松下電工技法, 23 : 42-47

寺内文雄, 大釜敏忠, 増山栄太郎, 久保光徳, 青木弘行 (1995) 木目模様
方向と嗜好, デザイン学研究, 42(2): 7-12

東京都立大学身体適性学研究室編 (1980) 日本人の体力測定値, 不昧堂

徳田哲男, 児玉桂子 (1992) 押引および回転操作機器の操作高と操作力に関する年代的特徴, 人間工学, 28(2): 69-78

徳田哲男, 児玉桂子 (1992) 押引および回転操作機器の操作高と操作力に関する年代的特徴(4)—80歳代の高齢者について, 人間工学, 28(2): 219-222

徳田哲男, 児玉桂子 (1993) 押引および回転操作機器の操作高と操作力に関する年代的特徴(3)実用場面での操作特性, 人間工学, 29(4): 259-269

徳増厚二 (1995) 高齢者の日常生活動作と平衡機能, 北里医学, 25: 131-144

仲村匡司, 増田稔, 今道香織 (1996) 木材の視覚的粗滑感, 軽重感などに関する因子の抽出と表現, 木材学会誌, 42(12): 1177-1187

日本建築学会編 (1980) 建築設計資料集成 3 - 単位空間I, 丸善株式会社

日本建築学会編 (1980) 建築設計資料集成 3 - 単位空間II, 丸善株式会社

日本建築学会編 (1994) 高齢者のための建築環境, 彰影社, 110-113

人間工学用語研究会編 (1983) 人間工学事典, 日刊工業新聞社

農林水産省林業試験場監修 (1994) 木材工業ハンドブック, 丸善株式会社, 147-169

橋詰謙, 伊藤元, 丸山仁司, 斎藤宏, 石川誠 (1986) 立位保持能力の加齢変化, 日本老年医学会雑誌, 23(1): 85-88

羽根義 (1993) 感性をはかる - 快適性の概念, 木材工業, 48(11): 16-29

平沢彌一郎 (1979) 日本人の直立能力について, 人類学雑誌, 81-92

平沢彌一郎 (1988) 日本人の立ち構え, 日本人の生理 (佐藤方彦編), 朝倉書店, 441-454

藤原勝夫, 池上晴夫 (1984) 立位姿勢における身体動揺の周波数成分の加齢

変化, 姿勢研究, 4(2): 81-88

藤原勝夫, 池上晴夫, 岡田守彦 (1984) 立位姿勢における足圧中心位置およびその規定要因に関する一考察, 姿勢研究, 4(1): 9-16

藤原勝夫, 池上晴夫, 岡田守彦, 小山吉明 (1982) 立位姿勢の安定性における年齢および下肢筋力の関与, 人類誌, 90(4): 385-400

増田稔 (1993) 木のここちよさ - 視覚特性, 木材工業, 48(11): 34-40

Murray M P, A A Seireg, S B Sepic (1975) Nomal postural stability and steadiness. Quantitative assessment. J. Bone and Joint Sur. ,57-A(4): 510-516

宮崎良文 (1997) 感性に訴える木材 - その生理的評価と主観的評価 について, 木材工業, 52(21): 602-606

木材活用事典編集委員会編(1994) 木材活用事典, 産業調査会

森谷延周 (1996) 家具デザインと製図, 山海堂, 24-25

Montye H J, D E Lamphiear (1977) Grip and arm Strength in males and Femeles, age 10 to 69, Resarch Quarterly, 48: 109-120

山元総勝 (1990) 人間の許容限界ハンドブック, 朝倉書店, 301-309

ル・コルビジェ (1980) 小さな家, 集文社

Wm.L.Wilkoff, Laura W. Abed(1994) Practicing Universal Design, VAN NOSTRAND REINHOLD